宝塚市AIドリル導入事業に係る

提案書等作成要領



令和７年（２０２５年）８月

宝塚市教育委員会

1. 趣旨

本提案書等作成要領は、宝塚市AIドリル導入事業において、企画提案書等の作成に当たり、必要な事項を定めるものです。

1. 提出書類・必要部数
   1. 提案提出書（様式６） 正本1部
   2. 見積書 （様式５） 正本1部、副本10部
   3. 企画提案書（任意様式） 正本1部、副本10部
   4. デモンストレーション動画（DVD-R） 正本1部、副本10部
   5. デモンストレーション操作手順書（任意様式） 正本1部、副本10部

* 上記(1)から(3)及び(5)を含むCD-R（DVD-Rでも可）を1部提出すること。

1. 提出方法

「提案募集要項」

1. 企画提案書等の構成
   1. 企画提案書

企画提案書は次の書類で構成し、アからオの順に並べA4縦ファイルに綴じ、指定部数を提出すること。

ア　企画提案書（任意様式）

※両面印刷で20ページ程度までを目安とすること。（表紙、添付様式は前記ページ数には含めない。）

イ　導入スケジュール（様式７）

ウ　運用支援体制（様式８）

エ　機能要件兼回答書（様式９）

オ　カタログ等

* 1. デモンストレーション動画

デモンストレーション動画は、「6.デモンストレーション動画の説明項目」の内容を含んだ動画を作成し、指定部数を提出すること。動画時間は、15分以内とすること。

* 動画のファイル形式は、Windows10及び11標準パソコンで視聴できる形式であること（mp4形式

など）。

* 1. デモンストレーション操作手順書

デモンストレーション操作手順書は、実際にAIドリルを使用し審査するために、「7.デモンストレーション操作手順書の記載内容」の内容の操作手順書を作成し、指定部数を提出すること。

1. 企画提案書類の規格等
   1. 企画提案書は、A4版左綴じ、文字の大きさは11ポイント以上とし、ページ番号を付けること（表

紙、目次はページ数には含めない。補足資料はページ数に含める。）。

なお、補足資料等においては必要に応じA4横、A3横も利用できるものとする。

* 1. 様式等が示されたものは、その様式を用い作成すること。
  2. 目次を付すこと。
  3. CD-Rに書き込むファイルの形態は、市が示した様式等によるものはそのファイル形式を変更しないこと。また、それ以外は、PDFファイルとして作成すること。
  4. 記述内容については、専門的知識を有しない者に対する配慮をし、専門用語や略語等においては、説明書を付けるなどの配慮をすること。

1. 企画提案書の記載項目
   1. 企画提案書の構成

別添「調達仕様書」に基づき、以下の章立てで作成すること。

　　第１章　基本方針

　　第２章　システム内容

　　第３章　運用支援業務

　　第４章　その他

* 1. 各章の記載内容

第１章　基本方針

1 AIドリルの特徴について、記述すること。

2 本事業の目標を達成するための考え方やその手法について記述すること。

3 その他、提案者の提案の考え方を記述すること。

第２章　システム内容

1 児童生徒機能について、記述すること。

2 教員機能について、記述すること。

3 教育委員会機能について、記述すること。

第３章　運用支援業務

1 AIドリルの運用支援体制を「運用支援体制」（様式８）に図示すること。

2 上記、運用支援体制について、本業務を遂行するに当たり、以下の業務について、運用支援

の具体的な業務内容や進め方を示すこと。

ア　ヘルプデスク

対応内容、時間等、具体的に明記すること。また、問い合わせ元（教育委員会、教職員

など）についても明記すること。

イ　研修

研修内容、研修対象（管理職、教員など）、研修方法（集合研修、訪問研修、動画研修等）、研修回数、研修時間等、具体的に記述すること。

ウ　システムメンテナンス

システムメンテナンスを実施する場合の考え方について、実施日（年末年始等）、実施時間帯等、具体的に記述すること。

　　　　エ　システム設定支援

導入時等の本市システム環境における各種設定（Microsoft EntraIDおよびGoogle Workspace）でのシングルサインオン（SSO）設定等）について、支援できる内容、手順等を明記すること。

オ　その他

本調達に係る運用について、教育委員会担当者及び教員の利活用を支援するサービスがあれば提案すること。サービス内容について、具体的な方法、手順等を記述すること。

第４章　その他

1 必要に応じ、提案するサービス・システム等があれば、具体的な内容、手法、回数等を記述

　すること。

1. デモンストレーション動画の説明項目

別添「調達仕様書」に基づき、以下の章立てで作成すること。

* + 1. AIドリルの特徴
    2. AIドリル利用イメージ

ア　児童生徒機能利用イメージ

イ　教員機能利用イメージ（問題作成、配布機能を含む）

ウ　教育委員会機能利用イメージ（利用状況や学習結果の確認を含む）

* + 1. その他

その他、本市にとって有効な機能、サービス等があれば、説明すること。

1. デモンストレーション操作手順書の記載内容

AIドリルを初めて使用する場合でも操作できるよう、以下の操作ができる手順書を作成すること。

1. 教員による教材検索、選択した教材について児童生徒を指定しての配布方法
2. 児童生徒一人ひとり個別に生成された教材の配布方法
3. 児童生徒による解答、自身の解答結果の確認方法
4. 教員、教育委員会による児童生徒の取組状況の確認方法
5. その他、本市にとって有効な機能